

同志社神奈川みつばちプロジェクトがスタートしました！

とりあえずやってみる、すぐやる幹事のわれわれみつばちプロジェクトは、告知から2週間、平日の開催にもかかわらず3名の参加者とともに2025年11月10日にキックオフしました。

ここであらためて、日程が合わなかった方、申し訳ありません。
そして興味を持てくださった方、企画をお褒めくださった方、皆様ありがとうございます！

キックオフの今回は、「みつばちの巣箱を観察しよう、わたなべ先生(幹事長の渡邊さんのこと)にみつばちのことをおしえてもらおう」をゴールに開催し、タイミングよくはちみつ採集も体験できました(もちろん試食も)。

参加者全員がみつばちの巣箱を見るのは初めて。そうです、珍しい体験ができるプロジェクトなのです。

たき火での焼き芋もぽくぽくおいしくいただきました。

雨の後のあたたかい秋晴れの日、
みつばちも元気に飛び回り
私たちも太陽を浴びてぽかぽかになりました。

次回は1月、みつばち養蜂の1年もスタートする季節です。

2026年は年間を通してみつばちを体験できる企画を実施しますので、ぜひ、はじめのスタートをご一緒しましょう。
(もちろん、養蜂飼育届や食品営業届や開業届もきちんと行っています。)

1月のみつばちプロジェクトは

- ・巣箱をつくる
- ・キンリョウヘン(みつばちを巣箱に呼ぶための植物)の開花調整
- ・みんなが観察しやすいように階段をつくる
- ・竹を使ってバウムクーヘンを焼く

こんな内容を計画しています。
早々に日程を決めてお知らせしますので、早めのお申し込みをお待ちしております！！

※スタッフ募集中です

これからの活動を一緒に作っていくスタッフを募集しています！
イベント好き、アウトドア好き、世話好き、写真や動画を撮影したり、編集したり、
文章を書いたりしてみたい人は、ぜひ一緒にやりましょう
(まずはおためし、見学してみる、なども大歓迎です)。
メールでご連絡ください！



早朝の富士山を望む



巣箱の中は？



煙をかけ西洋蜜蜂をおとなしくさせ



巣箱をあける



少なめの巣枠で蜜はいっぱい



ほかほかの焼いも 湯気が立っている



白い花にも



ふきの花にも



水を求めてセイヨウミツバチも ニホンミツバチも



飼育は 10 数箱ある日本蜜蜂がメインですが、今回は、1 箱だけの西洋蜜蜂の巣箱から採蜜してみました。